

コクヨ PRESENTS

美しい時代へ——東急グループ

渋谷区立芸術センター SHIBUYA ARTS CENTER 第三夜

落葉

2023.1.13(金)

セルリアンタワー 能楽堂 18:00開場/18:30開演

コクヨ PRESENTS

渋谷能

次世代を担う能楽師、劇的に舞う。渋谷に舞う。

国内外から注目され、未来に向けて進化し続ける渋谷に、約650年の歴史を持つ芸能“能楽”の未来を担う若手能楽師が集まり、現代と伝統の世界とを結ぶー

2022年度のテーマは「源氏物語」。日本のもっとも有名な古典文学であり、様々な文化、芸能に影響を与えた作品で、能楽にも多くの曲を残し、能楽界、観客に親しまれています。その中から、荒れ果てた屋敷で物の怪に襲われて儚く息絶えてしまう、夕顔の哀れな運命が描かれる「夕顔」(金春流)、光源氏への想いを断ち切るために苦悩する六条御息所を描く「野宮」(観世流)、光源氏の息子・夕霧との道ならぬ恋に惑う、金剛流の専有曲「落葉」(金剛流)の三曲の能を上演いたします。

第三夜「落葉」(金剛流)

2023.1.13(金) 18:00開場/18:30開演

旅の僧が小野の里で『源氏物語』の浮舟の回向をしていると、里の女が現れて浮舟ばかりを回向するのかとがめ、落葉宮の旧跡に案内し辺りの名所を教え、自分は落葉宮の亡身であると言って去ります。その夜、僧の夢に落葉宮の霊が現れ、夫の柏木が自分の妹の女三の宮を深く愛していた事、柏木の死後光源氏の息子の夕霧が落葉宮のもとに通った事などを語り、その罪を払って成仏させて欲しいと願い舞を舞い、やがて僧の回向を受けて消え行きます。

この曲は金剛流のみに残る曲です。1961年に二十五世金剛流宗家・金剛巖が復曲し、以来現行曲となりました。

チケット前売開始

MY Bunkamura 先行:11月12日(土)

一般発売:11月13日(日) 午前10時より

※Bunkamuraでの一般発売日<11/13(日)>は、Bunkamuraチケットセンター電話およびオンラインチケット MY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。チケットカウンター(店頭)販売はございません。

チケット料金(税込)

S(正面)席 ¥7,000 A(脇正面)席 ¥6,000

B(中正面)席 ¥5,000 学生(座敷)席 ¥3,500

※学生席は能楽堂のみに取り扱います。購入の際に学生証の提示をお願いいたします。
※公演中止、または主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払い戻しはいたしません。
チケットご購入の際には、ご自身の体調や環境をふまえて判断くださいますようお願いいたします。

○12/22(木)18:30より事前講座を開催いたします。事前予約制。料金500円。

公演チケットをお持ちの方はチケットご提示にて無料でご参加いただけます。

○能楽鑑賞に役立つ解説をタブレットでご覧いただける多言語字幕システム

「能サポ」を導入いたします。ご利用希望の方は、公演当日貸出し受付にてお申し込みください。(1台500円、台数限定)

特別協力:金子直樹 協力:友枝雄人(シテ方喜多流)、成田達志(小鼓方幸流)

チケット申込み

- Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999(10:00-17:00)
- オンラインチケット MY Bunkamura <https://my.bunkamura.co.jp/>
- Bunkamuraチケットカウンター Bunkamura 1F 正面入口右手(10:00-18:00)
- 東急シアターオーブチケットカウンター 渋谷ヒカリエ 2F(11:00-18:00)

※営業時間は変更になる可能性があります。何卒ご了承ください。
※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承下さい。
※お問合せ セルリアンタワー能楽堂(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)
03-3477-6412 <https://www.ceruleantower-noh.com/>

解説:金子直樹

前シテ女 : 宇高 竜成
後シテ 落葉宮 :

ワキ 旅僧:有松 遼一

アイ 所の者:大藏 教義

笛:一噌 幸弘

小鼓:田邊 恭資

大鼓:大倉 栄太郎

後見:豊嶋 幸洋 惣明 貞助

地謡:種田 道一 金剛 龍謹 豊嶋 晃嗣 元吉 正巳
宇高 徳成 工藤 寛 山田 伊純 向井 弘記



〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号 B2F
TEL 03-3477-6412 / FAX 03-3477-0190
<https://www.ceruleantower-noh.com/>